学校番号	306

令和３年度　福祉科

教科	福祉	科目	社会福祉基礎	単位数	２単位	年次	３年次 人間福祉 コース
使用教科書	社会福祉基礎　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「ふつうの、くらしの、しあわせ」とは何でしょうか？また、それを実現するためにはどんなことが必要か、この授業を通じて一緒に学んでいきましょう。
・事例検討などに、積極的に参加しましょう。
・教科書やファイルなどを毎時間忘れないように持って来ましょう。ワークシートは必ずファイリングしていきましょう。

2　学習の到達目標

社会福祉に関する基礎的な知識を習得させ，現代社会における社会福祉の意義や役割を理解させるとともに，人間としての尊厳の認識を深め，社会福祉の向上を図る能力と態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	社会福祉に関心をもち、福祉社会に向けた課題に主体的に取り組むとともに、社会福祉に関する幅広い視野と福祉観や社会福祉の向上を図る実践的な態度を身に付けている。	日常生活から派生する社会福祉に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、福祉に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。	社会福祉に関する基礎的な技術を身につけ、福祉に関する諸活動に対応することをめざしてその技術を適切に活用している。	現代社会における社会構造の変容や特色について理解し、社会福祉に関する基礎的な知識を身につけるとともに、社会福祉の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察。 ノートやワークシートの記述。 レポート、発表。 自己評価。　等	学習状況の観察。 ノートやワークシートの記述。 レポート、発表。 自己評価・相互評価等。	学習状況の観察。 ノートやワークシートの記述。 レポート、発表。 定期考査・実技テストの結果。 自己評価・相互評価。 等	学習状況の観察。 ノートやワークシートの記述。 レポート、発表。 定期考査・実技テストの結果。 自己評価・相互評価。　等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期中間まで	地域福祉の進展と多様な社会的支援制度	○社会福祉の将来と担い手 ・福祉･介護人材の養成とキャリア形成 ・資格にはどのようなものがあるだろう （・権利擁護と成年後見制度）	 ○ ○		○	 ○ ○	a: 「『はたらく』こととはどういうことか」を考え、福祉関連の職業に対して理解を深めようとしているか。 b:「『はたらく』こととはどういうことか」を考え、自分の進路と照らし合わせて考察できているか。 c: 「『はたらく』こととはどういうことか」を考え、自分の進路選択に活かしているか。 d: 各専門職の果たす役割を理解し、知識を身につけているか。	授業観察 ワークシート 定期考査
1学期期末まで	子ども家庭福祉	・少子化時代の子ども子育て支援 ・子育て支援と保育 ・障がいのある子どもへの福祉 ・市町村と児童相談所の役割 ・社会的養護と児童虐待への対応 ・子どもの貧困とひとり親家庭の福祉	○ ○ ○	○	 ○	 ○ ○ ○	a:「子どもの人権」について考察を深めようとしているか。 b: 「子どもの人権」とは何かを考え、データを踏まえた適当な分析・判断できているか。 c: 「子どもの人権」とは何かを考え、それを守るための実践的態度を身につけているか。 d: 「子どもの人権」について知識を身につけ、理解を深めているか。	授業観察 ワークシート 定期考査
2学期中間まで	社会福祉の歴史と福祉社会の課題	・イギリスにおける社会福祉の発展 ・アメリカにおける社会福祉の発展 ・北ヨーロッパの社会福祉 ・日本における社会福祉				○	a: 「なぜ、社会福祉制度が必要なのか」について考察を深めようとしているか。 b: 「なぜ、社会福祉制度が必要なのか」について考察し、理解した内容を表現できているか。 c: 社会福祉制度の在り方に対する考えを深めているか。 d:社会福祉の歴史に関する知識・理解を深めているか	授業観察 ワークシート 定期考査

2学期末まで	国民生活を支える社会保障制度	・日本の社会保険制度の枠組み ・健康保険・国民健康保険 ・高齢者医療制度 ・公的年金制度の体系 ・公的年金の給付 ・雇用保険と労災保険				○	a:「なぜ、社会保険制度が必要なのか」を考え、その理念を実現させるための実践的態度を身につけようとしているか。 b:「なぜ、社会保険制度が必要なのか」を考え、統計的なデータを踏まえた適当な分析・判断できているか。 c:「なぜ、社会保険制度が必要なのか」を考え、その理念を実現させるための、実践的態度を身につけているか。 d:「なぜ、社会保険制度が必要なのか」を考え、それを実現するためには何が必要か、どうすべきかを考え、知識を身につけ、理解を深めているか。	
3学期	人間関係とコミュニケーション	・コミュニケーションの意義・役割 ・コミュニケーションの基礎的方法 ・利用者理解と援助者の自己理解 ・集団援助技術の活用と福祉活動		○			a:「よりよいコース交流会を実現するためにはどうすべきか」を考え、積極的に実践しようとしているか。 b:「よりよいコース交流会を実現するためにはどうすべきか」を考え、2年生の学習段階を踏まえ、分析・判断し企画を作れているか。 c:「よりよいコース交流会を実現するためにはどうすべきか」を考え、実践しているか。 d:「よりよいコース交流会を実現するためにはどうすべきか」を考え、必要な知識を身につけているか。	授業観察 ワークシート 自己評価 相互評価 発表 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。